

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・
販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。


この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-6404-6687 FAX.03-6404-6730

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

愛情点検	長年ご使用のクリーナーの点検を！	
	このような症状はありませんか？	このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。 	

株式会社 シー・シー・ピー 本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM2

キリトリ線

コードレス 2 in 1 クリーナー 保証書

持込修理

品番	CN-DC46/ACN-DC646			様
お客様	お名前	〒		
	ご住所	電話番号 () -		
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店	住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	株式会社 シー・シー・ピー 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4	
	1年	本体 消耗部品は除く		

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

取扱説明書

保証書付

コードレス 2 in 1 クリーナー

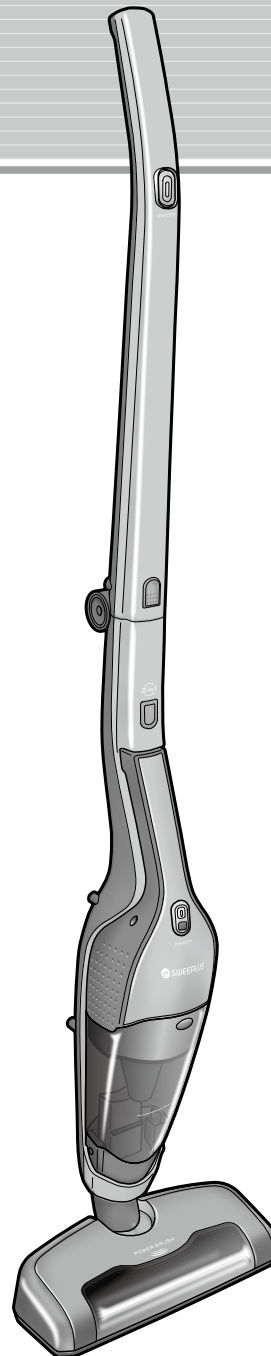
品番 CN-DC46

品番 ACN-DC646

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は「CN-DC46-XX※」、「ACN-DC646-XX※」用です。(※ " XX " は本体色品番)
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用の前に	
安全上のご注意 <small>—必ず守ってください—</small>	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	6
組み立てかた	7
充電のしかた	8
◎お掃除をする	
使いかた スティッククリーナー	9
ハンディクリーナー	10
◎ゴミを捨てる	
ゴミの捨てかた	11
◎お手入れ	
お手入れ	12
◎困ったときに	
故障かな!?と思ったら	16
バッテリーについて	17
仕様	18
消耗品/別売部品	18
商品の廃棄について	19
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末






家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。
This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。






誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。


お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
---	--



危険 (バッテリー)


 禁止 分解・改造はしない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止 火中に投入したり加熱しない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 禁止 本商品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない バッテリー内蔵のため、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止 バッテリーを単独で充電しない バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 禁止 本商品以外の機器に接続しない 過電流により、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	


注意 (バッテリー)


 注意 充電は吸い込みが弱くなるまで使用してから行なう バッテリーの特性により使用時間が短くなる原因になります。(⇒17p参照)
--


警告 (本体、ACアダプター)


 禁止 改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンター(⇒巻末参照)にご相談ください。	 ぬれた手禁止 ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない 感電・ショートの原因になります。
---	---


 **禁止**
充電ジャックや電源接点を金属などで接触させない
(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。


 **注意**
単独で使用
定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する
ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。


 **警告**
アダプターを抜く
異常時(こげくさいなど)は、運転を停止してACアダプターを抜く
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)


 **警告**
アダプターを抜く
充電時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く
感電・漏電火災の原因になります。


 **注意**
確実に差し込む
ACアダプターは根元まで確実に差し込む
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。


 **禁止**
ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
ACアダプターのコードが破損し、感電・火災の原因になります。


 **使用禁止**
ACアダプターのコードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。


 **注意**
付属のACアダプターを必ず使用する
ほかのACアダプターを接続したり、ほかの製品に接続すると火災や感電の原因になります。


 **使用禁止**
こどもだけで使用させない
けがの原因になります。


 **使用禁止**
倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない
けがや故障の原因になります。

 **禁止**
回転ブラシ動作中は回転部分に触れたり、指などを入れたりしない
けがや故障の原因になります。

 **水ぬれ禁止**
本体を水につけたり、水をかけたりしない。また、風呂場などの水場では絶対に使用しない
感電・ショート・火災の原因になります。

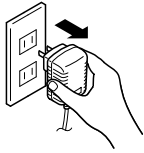
 **使用禁止**
引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない
爆発や火災の原因になります。

 **禁止**
本体の吸い込み口や排気口にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない
感電やけが、火災の原因になります。

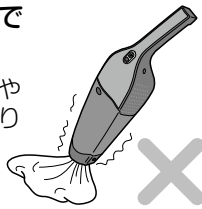
 **使用禁止**
本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない
過熱して火災の原因になります。

⚠️ 注意 (本体、ACアダプター)

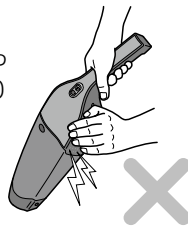
アダプターを持って抜く
 ACアダプターは、必ずアダプター本体を持ってコンセントから引き抜く。ACアダプターのコードが破損し、感電やショートして発火することがあります。



禁止
 吸い込み口をふさいで長時間運転しない
 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



禁止
 排気口をふさがない
 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



禁止
 落としたり、強い衝撃を与えない
 けがや故障の原因になります。

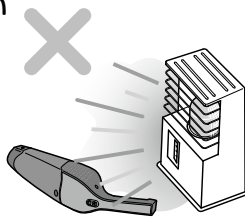
禁止
 高温、湿気の多いところに保管しない
 絶縁劣化により感電の原因になります。

禁止
 海外では使用しない
 故障、発火の原因になります。

使用禁止
 充電中は本体の電源を入れない
 事故や故障の原因になります。

注意
 本体を立てて置くときは、倒れないよう水平な場所に置く
 けがをしたり破損の原因になります。

火気禁止
 火気に近づけない
 本体の変形によるショート・発火の原因になります。



使用禁止
 めれているフィルターを使用しない
 感電・故障の原因になります。



プラグの点検
 ときどきはACアダプターの充電プラグやアダプターの点検を行なう
 コンセントやACアダプターの充電プラグの充電部にほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。本体のACアダプターがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

◆おもわぬ事故を防ぐために…

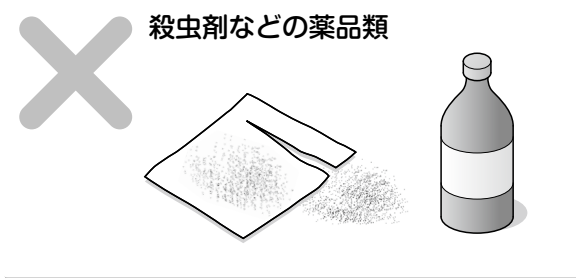
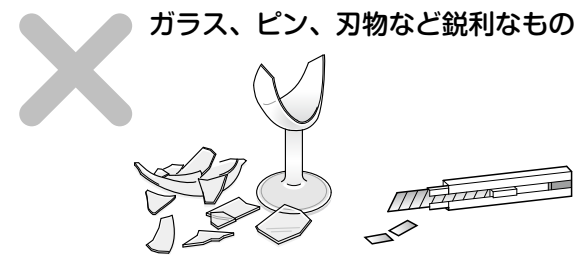
- ・コンセントや本体の充電部のまわりにほこりをためないようときどき掃除をする。
- ・ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやACアダプターに異常がないか確かめる。
- ・ACアダプターを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。コンセントが発熱し火災の原因になります。

電源スイッチを切る
 ACアダプターを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてから抜き差しする
 感電・故障の原因になります。

フィルターを取り付ける
 フィルターは必ず取り付ける
 モーターなど内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。

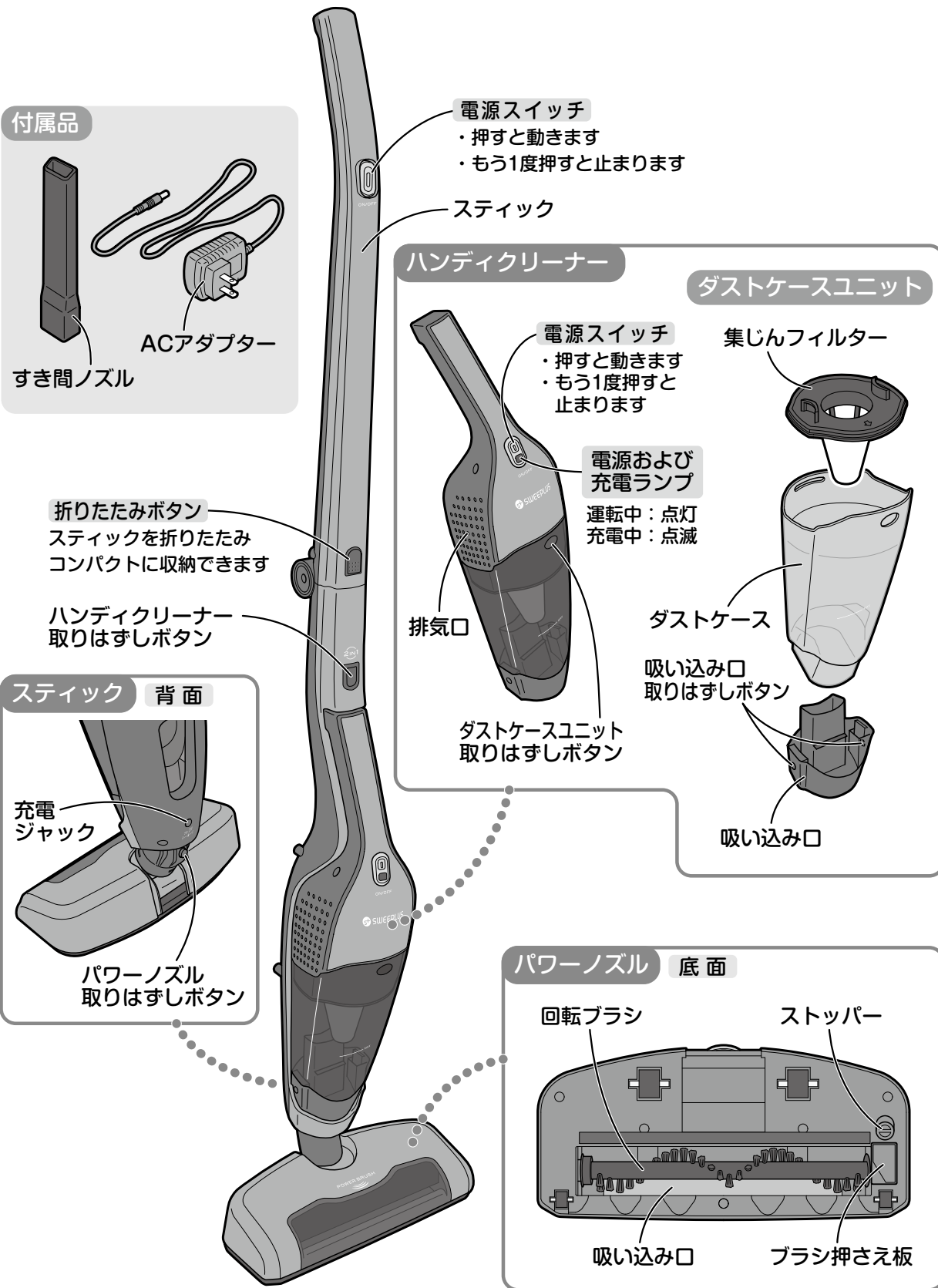
故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせしないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- パワーノズルを床、カーペット、家具などに強く押しつけないでください。
- ワックスをかけた床でご使用されたときに、ワックスの表面にこすれ跡が生じることがあります。跡が気になる場合には再度ワックスがけしてください。
- 大理石の床など傷つきやすい床面に強く押しつけないでください。
- ACアダプターのコードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。ACアダプターの故障やコードが傷む原因になります。
- ACアダプターやコードの付け根に無理な力を加えないでください。ACアダプターの故障やコードが傷む原因になります。
- 長期間使用しないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- フィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。モーターなどの内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
- フィルターが目詰まりしたまま使用しないでください。目詰まりしたまま使用すると、モーター故障の原因になります。フィルターは定期的にお手入れしてください。(⇒14p参照)
- 毛足の長いじゅうたんやムートンなどの敷物では使用しないでください。繊維が回転ブラシの回転部に巻き込まれ、故障や敷物を傷める原因になります。
- ひも状のゴミはあらかじめ取り除いてください。パワーノズルの回転ブラシに巻き込まれ、故障の原因になります。
- 次のものを吸わせないでください。故障の原因になります。

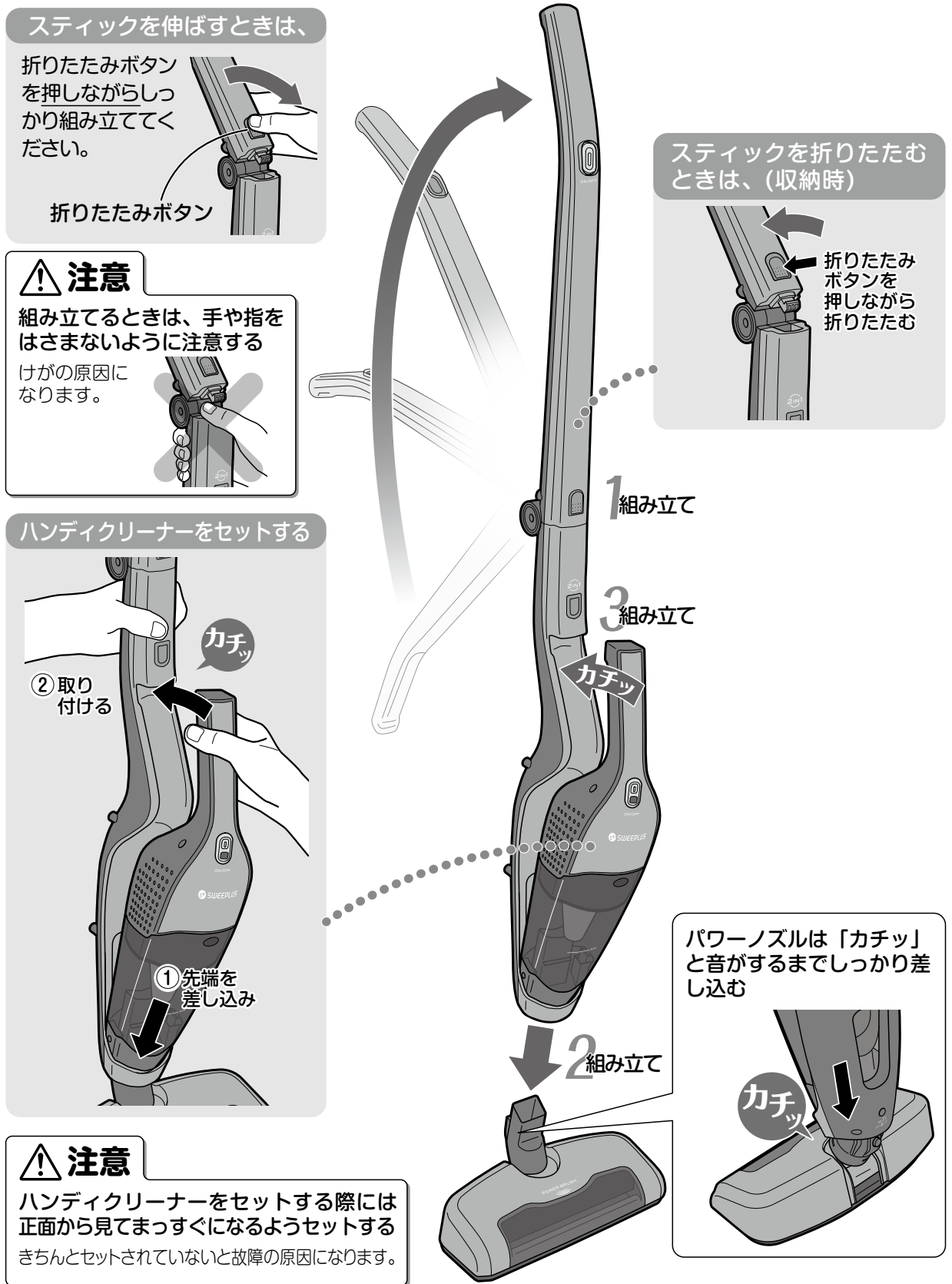


- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。高温による本体の変形、バッテリーの液漏れなど、故障の原因になります。
- 回転ブラシのお手入れは、電源スイッチを「OFF」にして、必ずパワーノズルを本体から取りはずして行なってください。不用意に電源が「ON」になると、けがや故障の原因になります。

各部のなまえ



組み立てかた

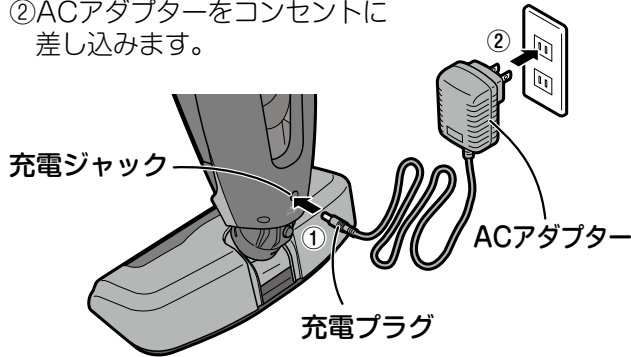


充電のしかた

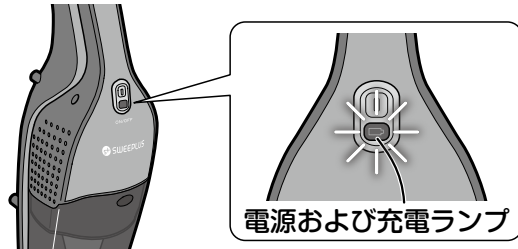
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときには、必ず8時間以上充電してください。
- 充電するときは必ずハンディクリーナーを本体にセットした状態で行なってください。
- 電源は必ず交流100Vで、付属のACアダプターをご使用ください。

1 ACアダプターを接続する

- ①ACアダプターの充電プラグを本体背面の充電ジャックに取り付けます。
- ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。



2 電源および充電ランプの点滅（青色）を確認する



充電時間：約8時間

- ・充電中はランプ（青色）が点滅し（暗→明）充電が完了するとランプが消灯に変わります。

⚠ 注意

ぬれた手でACアダプターをコンセントに抜き差ししない
感電・ショートの原因になります。

保護装置について

この商品にはニッケル水素バッテリーの過熱による事故や故障を防止するために、保護装置（サーモスタット）が搭載されています。この保護装置は、以下のような条件で使用したとき、充電/動作を自動的に停止させるものです。

- 高温下で長時間充電/動作したとき
- もし、保護装置がはたらいて充電や動作しなくなったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、ACアダプターの充電プラグを本体から抜き、または使用をやめ、1時間程度放置（冷却）してから再度ご使用ください。
- * 万一、充電/動作に保護装置が頻繁にはたらいてしまうときは、当社サービスセンターにご相談ください。（→巻末参照）

充電について

- ・充電中、ACアダプターと本体が少しあたたかくなることがありますが、故障ではありません。
- ・最長標準充電時間は約8時間です。
- ・満充電時の連続使用時間は、最大約15分です。（スティッククリーナーで使用した場合）
- ・充電が不十分な場合は、使用時間が短くなります。
- ・本体に内蔵のバッテリーの寿命は、約8時間充電と約15分使用のくり返しで約300回です。（周囲温度、使用時間など使用する条件により、バッテリーの寿命が異なりますのでご了承ください。）

- Point**
- バッテリーの性能を維持するため、3ヶ月に1回程度は吸い込みが弱くなるか停止するまで使用してから充電することをおすすめします。
 - バッテリーは消耗品です。寿命をすぎたバッテリーは交換する必要があります。詳細は17pをご参照ください。
 - バッテリーの性能を保つため、お掃除後は充電してください。バッテリーが切れた状態で放置すると過放電し、寿命が短くなる原因になります。
 - 満充電まで充電
バッテリーの充電を開始したら、完了するまでしっかりと（8時間）充電してください。バッテリーの性能を保つため、完全に充電された状態でのご使用をおすすめします。
 - 充電後の再充電禁止
満充電したバッテリーを再度充電しないでください。バッテリーが過充電され、寿命を短くする原因となります。

使いかた

スティッククリーナーとして使用するとき

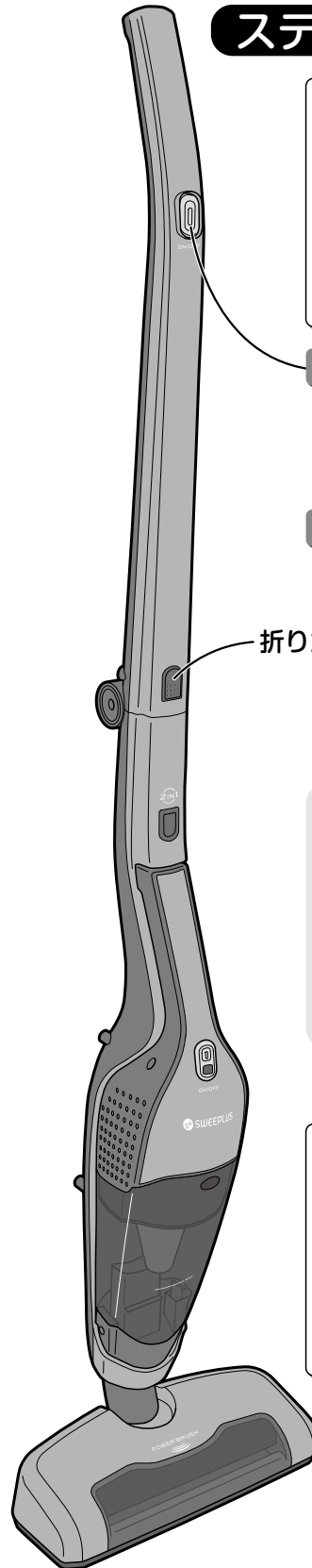
⚠ 注意

風呂場などの水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない
感電・ショート・火災の原因になります。
折りたたみボタンがきちんとロックされているか確認する
ロックが不十分なまま使用すると使用中にスティックが折れ、けがの原因になります。

1 電源スイッチを押し、お掃除する

電源スイッチを押すと、電源および充電ランプが点灯し運転します。
もう一度押すと電源および充電ランプが消え、運転が止まります。

2 お掃除が終わったら電源を「OFF」にする



上手なお掃除のしかた

- 力を入れずに、軽くゆっくり動かしましょう。
- クリーナーの動かし幅は身長約半分で往復させると上手に効率よくお掃除できます。
- たたみやフローリングは、目にそって動かすと傷つきにくくなります。
- パワーノズルと床面を平行に保ち、ピッタリと密着させることが大切です。

⚠ 注意

パワーノズルを床、カーペット、家具などに強く押し付けない
床面や家具などを傷つけるおそれがあります。
運転中は回転ブラシに指などを巻き込まないように注意する
けがや故障の原因になります。
特にお子様のそばで使用するときには注意してください。

ご使用の前

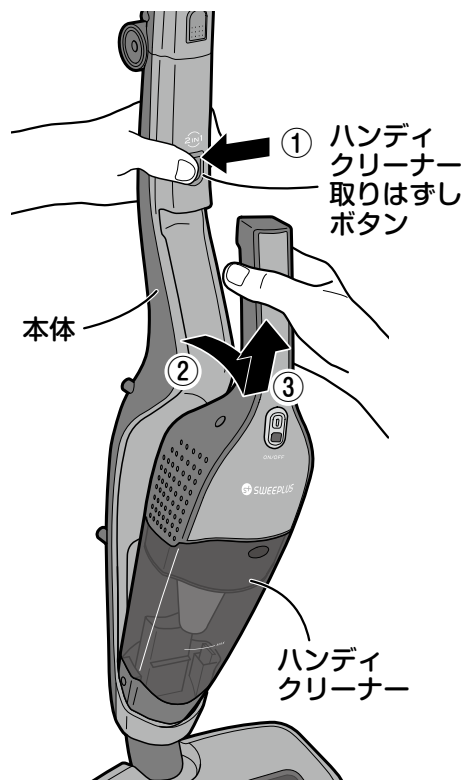
お掃除をする

ご使用後

お手入れ

困ったとき

ハンディクリーナーとして使用するとき



1 本体からハンディクリーナーをはずす

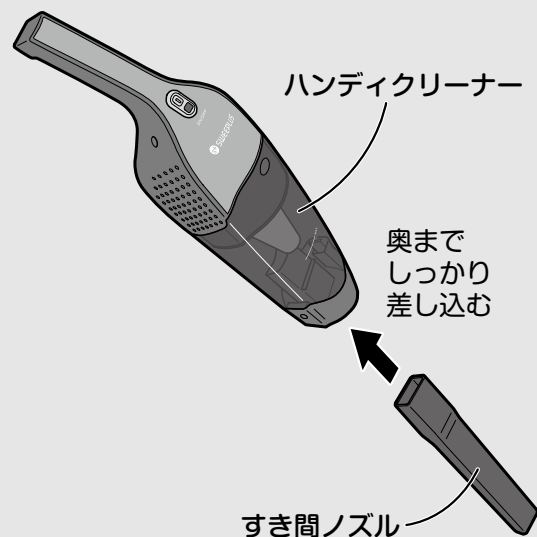
- ① 本体とハンディクリーナーを押さえながら、ハンディクリーナー取りはずしボタンを押して
- ② 手前に引いて
- ③ 上に引き抜きます。

2 電源スイッチを押し、お掃除する



3 お掃除が終わったら電源スイッチをもう一度押し、電源を「OFF」にし本体にセットする

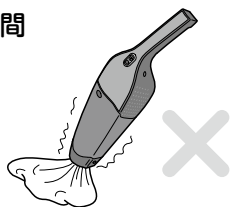
すき間ノズルを使ってすみすみまで…



注意

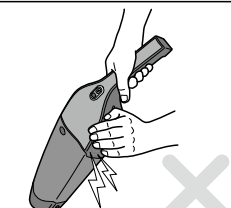
吸い込み口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



排気口をふさがない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



ハンディクリーナーは本体を押さえながらはずす

スティックが倒れたり、ハンディクリーナーが脱落し、けがや故障の原因になります。



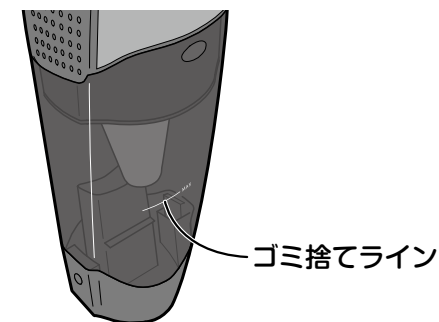
Point

- ハンディクリーナーを本体からはずすと充電が中断されます。
- ゴミ捨てるたびに、集じんフィルターをはずしてゴミを取り除くことをおすすめします。

- お掃除後、ダストケースのゴミを確認し、ゴミ捨てラインをこえる前にこまめに捨てましょう。
- そのまま使い続けるとフィルターが目詰まりし、吸引力が低下します。

注意

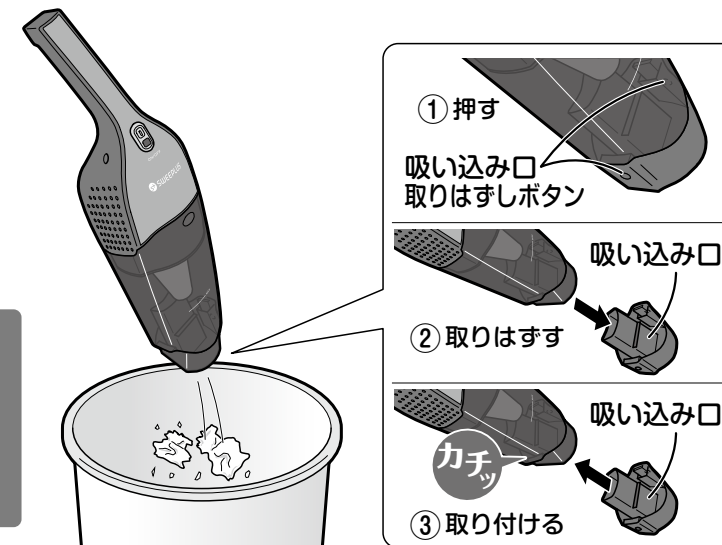
必ず電源を切って行ない、電源スイッチに触れない
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。



1 ハンディクリーナーを本体からはずす (⇒10p参照)

2 ゴミを捨てる

- ① ゴミ箱、またはゴミ袋を下に受けて、持ち手を持ち、吸い込み口取りはずしボタンを両側から同時に押すと、
- ② 吸い込み口がはずれ、ゴミを捨てることができます。
- ③ 吸い込み口を「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付けます。



Point

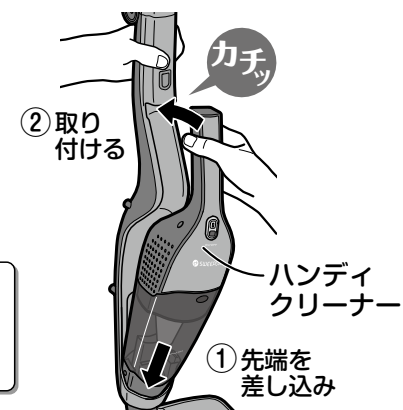
- ゴミが出しにくい場合は、ダストケースユニットをはずしてゴミを捨ててください。
- 集じんフィルターの汚れがひどいときは水洗いしてください。(⇒14p参照)

3 ハンディクリーナーを取り付ける

- ① ハンディクリーナーの先端を本体に差し込み、
- ② 本体に取り付けます。「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。

注意

ハンディクリーナーは本体をしっかり押さえながら取り付ける
スティックが倒れたり、ハンディクリーナーが脱落し、けがや故障の原因になります。



Point

- すき間ノズルを付けたままでも、ゴミを捨てられます。
- ダストケース内に残った髪の毛やほこりは、ティッシュペーパー等で軽くふき取ってください。

⚠ 注意

必ず電源を切って行ない、お手入れ中も電源スイッチに触れない
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。

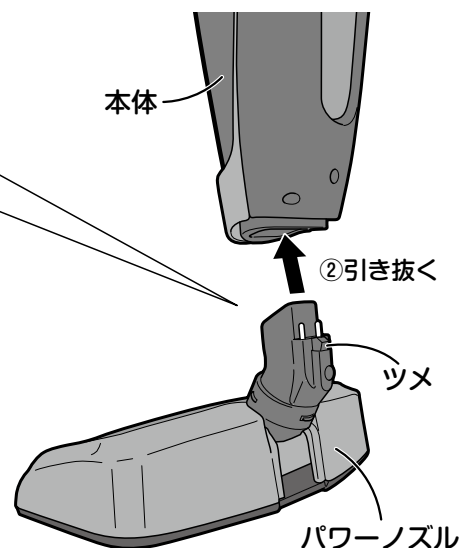
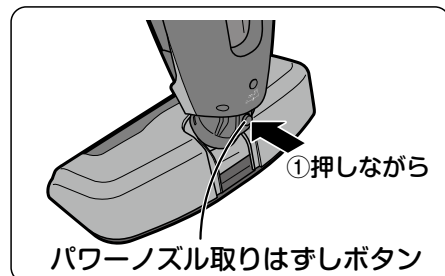
シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない
変色や故障の原因になります。

パワースズル

●パワースズルの回転ブラシは、糸くずや髪の毛などがからみ、回転しにくくなることがあります。吸引力低下の原因にもなりますので、次の手順でお手入れしてください。

1 パワースズルをはずす

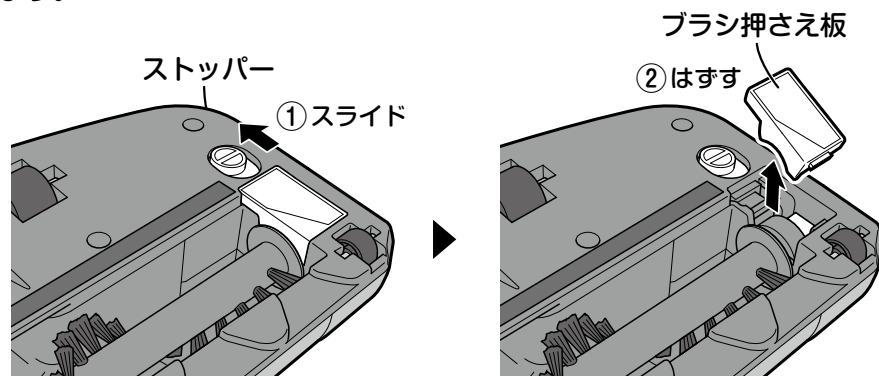
パワースズル取りはずしボタンを押しながら本体を上引き抜き、パワースズルをはずします。



Point パワースズルをはずすときは、パワースズル取りはずしボタンを押しながら、パワースズルを引き抜いてください。
※パワースズルは本体とツメで固定されています。パワースズル取りはずしボタンをしっかりと押しながらかき抜かないとツメが破損するおそれがあります。

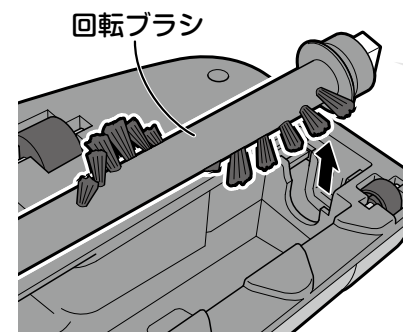
2 ブラシ押さえ板をはずす

①パワースズル底面にあるストッパーをスライドさせながら、
②ブラシ押さえ板をはずします。

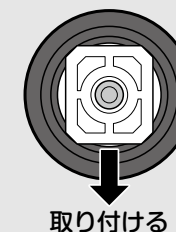


3 回転ブラシをはずす

パワースズルから回転ブラシをはずします。



回転ブラシを取り付けるときは、



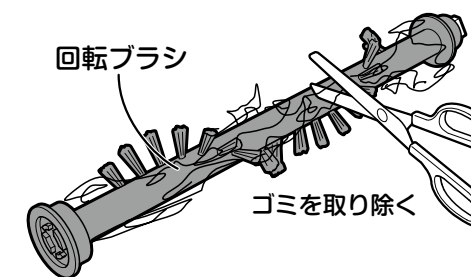
お手入れのあと回転ブラシを取り付ける際は、回転ブラシの向きに注意して取り付けてください。

4 回転ブラシのゴミを取る

からまっているゴミをハサミで切るなどして取り除きます。

⚠ 注意

回転ブラシにゴミがからまったままの状態で使用しない
掃除面を傷つけるおそれがあります。
回転ブラシを水洗いしない
故障の原因になります。

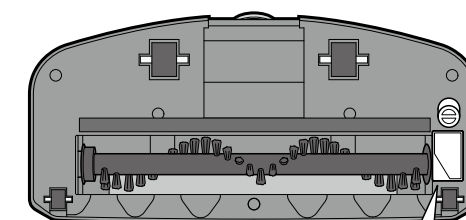


5 もとのように取り付ける

逆の手順で回転ブラシ、ブラシ押さえ板をもとのように取り付けます。

⚠ 注意

パワースズル全体を水洗いしない
故障の原因になります。
手・指をはさまない
けがの原因になります。



ブラシ押さえ板の取り付けは、ツメをひっかけてから、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



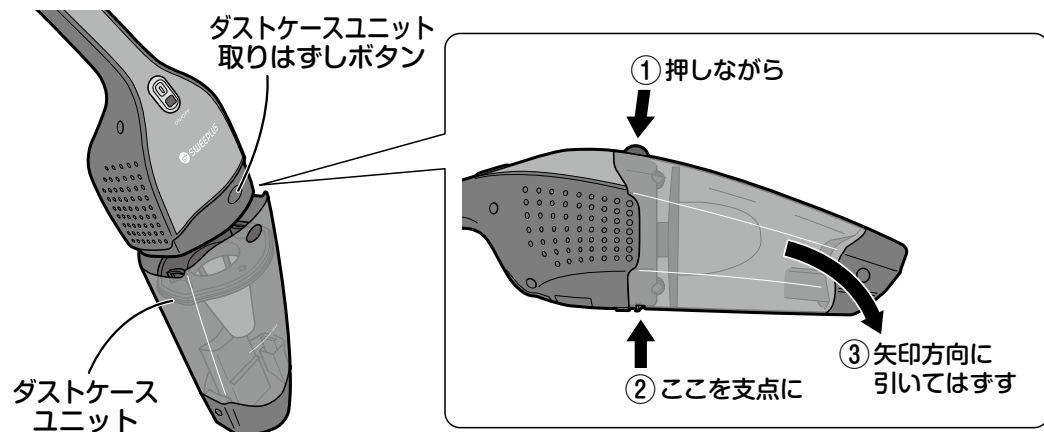
ダストケースユニット・フィルター

●お手入れの前にゴミを捨ててください。(⇒11p参照)

1 本体からハンディクリーナーをはずす (⇒10p参照)

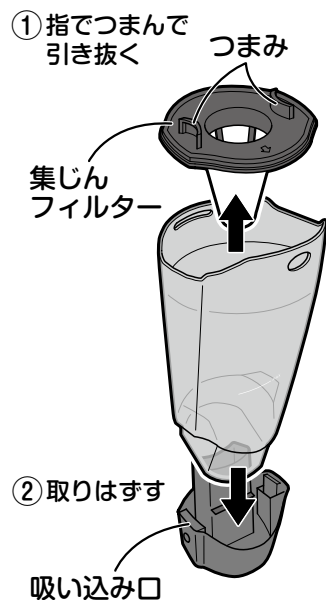
2 ダストケースユニットをはずす

- ①ダストケースユニット取りはずしボタンを押しながら
- ②図の位置を支点に
- ③ダストケースユニットを矢印の方向に引いてはずします。



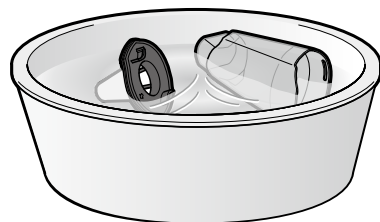
3 ダストケースから集じんフィルターと吸い込み口を取りはずす

- ①集じんフィルターをつまみを持って引き抜き、
- ②吸い込み口を取りはずします。(⇒11p参照)



4 集じんフィルターとダストケースを水洗いする

- ①水道水を使い、つけ洗いをします。
- ②洗ったあとは、日陰で自然乾燥させます。

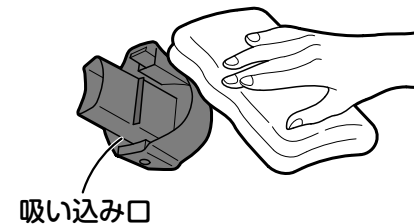


注意
ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさな
い変形することがあります。

Point 集じんフィルターの汚れがひどいときは水につけて、やさしくもみ洗いしてください。強くこすると破損することがあります。集じんフィルターは消耗品です。破れたり、目詰まりした場合は新しい集じんフィルターに交換してください。(参照18P)

5 吸い込み口の汚れを取る

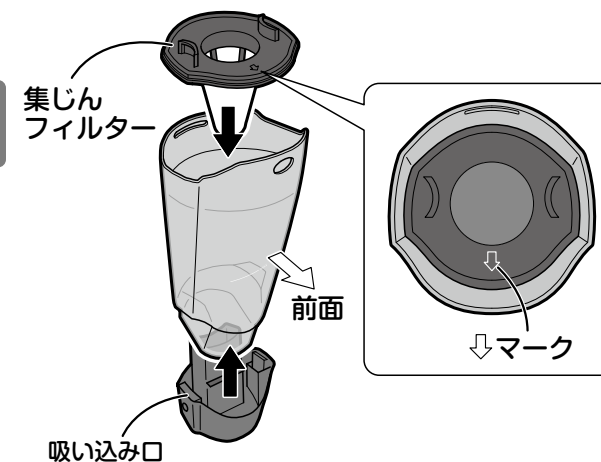
吸い込み口は水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ります。



6 集じんフィルターと吸い込み口を取り付ける

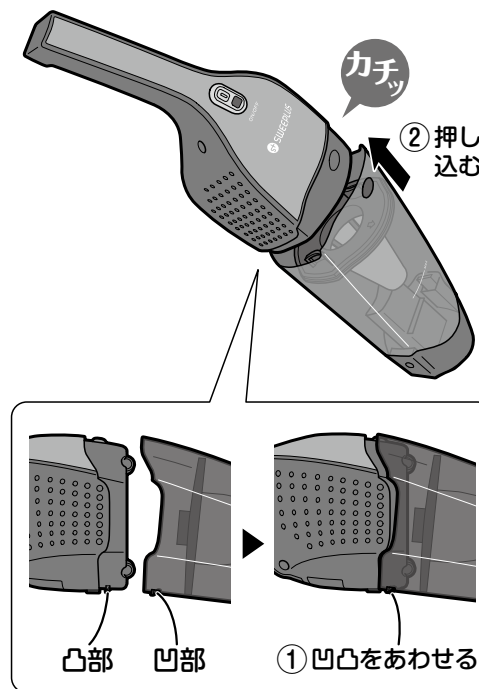
Point 集じんフィルターとダストケースが完全に乾いてから取り付けてください。

- ①集じんフィルターの凸が前面になるように取り付けます。
- ②吸い込み口を取り付けます。(⇒11p参照)



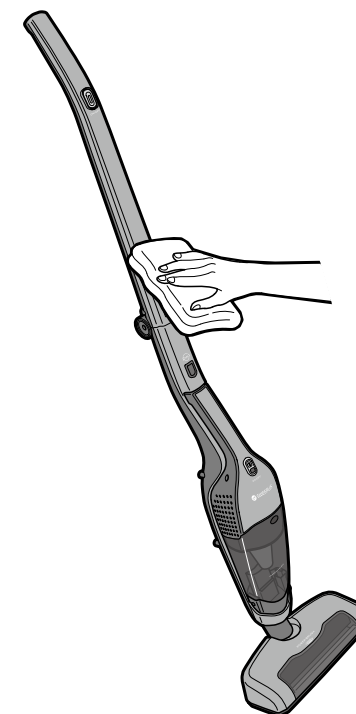
7 ダストケースユニットを取り付ける

- ①裏側をあわせて (凹凸をあわせませ)
- ②ボタン側を「カチッ」と音がするまで押し込みます。



本体

◎水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ります。



故障かな！？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・電源スイッチを「ON」にしても運転しない	・充電ができていない ・バッテリーの残量が不足している	・充電する 8p参照
・充電できない（電源および充電ランプが点滅しない）	・ハンディクリーナーが正しく取り付けられていない ・バッテリーの保護装置がはたらいている	・ハンディクリーナーを正しく取り付ける 7p参照 ・ACアダプターをコンセントから抜き充電プラグを本体から抜き1時間程度放置（冷却）してから充電する 8p参照
・吸引力が弱い	・ダストケースがゴミで一杯になっている ・吸い込み口にゴミが詰まっている ・集じんフィルターが汚れている ・集じんフィルターが正しく取り付けられていない ・集じんフィルターが消耗している ・バッテリー残量低下	・ゴミを捨てる 11p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照 ・集じんフィルターをお手入れする 14p参照 ・集じんフィルターを正しく取り付ける 15p参照 ・集じんフィルターを交換する 18p参照 ・充電する 8p参照
・ダストケースユニットがハンディクリーナーに取り付けられない	・集じんフィルターが正しく取り付けられていない	・集じんフィルターを正しく取り付ける 15p参照
・運転音が大きくなった	・集じんフィルターが汚れている ・吸い込み口にゴミが詰まっている	・集じんフィルターをお手入れする 14p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照
・運転音がおかしくなった	・バッテリー残量低下	・充電する 8p参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」（巻末）をご覧ください。

バッテリーについて

ニッケル水素バッテリーの性能を十分に発揮させるために、次のことを守ってください。

- (1) 3ヶ月以上使用しなかった場合や吸い込みが弱くなる前に充電をくり返すと、次に充電しても使用時間が短くなる場合があります。これは、ニッケル水素バッテリーの特性によるものです。

ニッケル水素バッテリーを復活させる方法

クリーナーの吸い込みが弱くなるまで使ってから、満充電（電源および充電ランプの点灯・点滅に関わらず8時間以上）まで充電する

これを2,3回くり返す

ニッケル水素バッテリーは消耗品です。寿命をすぎている場合は復活しません。

- (2) はじめてお使いのときも動作時間が短い場合があります。満充電しても使用時間が短い場合は、上記の「ニッケル水素バッテリーを復活させる方法」にしたがって充電してください。本来の使用時間に戻ります。
- (3) 周囲温度が5～35℃以内で充電してください。

お願い ニッケル水素バッテリーの寿命により交換する場合

内蔵のニッケル水素バッテリーの寿命は、充電と使用の繰り返しで約300回です。内蔵のニッケル水素バッテリーが寿命により、充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、当社のサービスセンターへご相談ください。ニッケル水素バッテリーは消耗品ですので、有料にて交換対応をいたします。ニッケル水素バッテリーの交換をご要望の場合にはニッケル水素バッテリーを取り出さず、ハンディクリーナー本体ごと当社サービスセンターへご送付ください。（→巻末参照）

仕様

品番	CN-DC46/ACN-DC646
電源	入力：AC100V 50-60Hz、出力：DC16V 200mA
電池	ニッケル水素バッテリー 12.0V
連続使用時間	スティッククリーナー：最大約15分、ハンディクリーナー：最大約20分（満充電時）
運転音	約73dB
集じん容積	約260ml
充電時間	約8時間
外形寸法	幅264×奥行150×高さ1135mm
質量	2.0kg
ACアダプターコードの長さ	約1.8m
付属品	すき間ノズル、ACアダプター

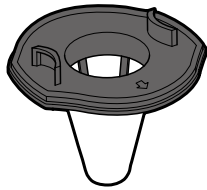
※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

消耗品 / 別売部品

お買い上げの販売店または、当社サービスセンターでお買い求めください。

◎消耗品

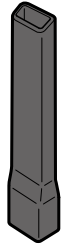
集じんフィルター



EX-3764-00

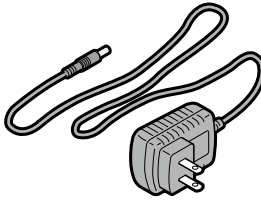
◎別売部品

すき間ノズル



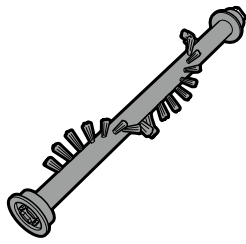
EX-3580-00

ACアダプター



EX-3790-00

回転ブラシ



EX-3765-00

商品の廃棄について

この商品には、リサイクル可能なニッケル水素バッテリーを使用しております。ニッケル水素バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用にならなくなった本商品を廃棄する場合は、分解せず、ハンディクリーナー本体ごと下記の当社サービスセンター『電池リサイクル係』に着払いでお送りください。

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター『電池リサイクル係』

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

TEL.03-6404-6687

ご使用にならない充電式バッテリーは稀少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。
リサイクルはゴミを減らし環境を守ることに繋がります。



-----キリトリ線-----

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷

- (ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.

ご使用の製品

お掃除をやる

ご使用の製品

お手入れ

困ったとき